



専門科目医療相談ーフィリピン、マニラ(6/5-9)

1) マニラの歯科巡回を実施(6/5-9)

フィリピン経済はサービス業の堅調な伸びなどに支えられ、実質GDP成長率(2013年)は7.2%と、前年から0.4ポイント上昇。そのサービス業の中でも、コールセンターなどのIT・ビジネス・プロセス・アウトソーシング(IT-BPO)産業はフィリピンの成長産業の一つとなっている。今年度の医療巡回第二弾はそんなコールセンターがひしめくマニラのオフィス街、マカティ地区のマニラ日本人会で歯科相談会(6/5,6,7)、オイスカマニラ日本語幼稚園で全員健診と保護者講話会(6/8)を実施。また、在フィリピン日本大使館附属マニラ日本人学校では、小学5年生の保健授業で「歯みがき教室」(6/9)を実施。

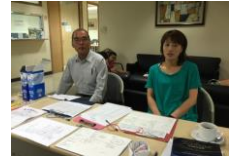


2) マニラ日本人会 歯科相談会

マニラ歯科相談会はマニラ日本人会(泉 秀明会長)の会議室でおこなわれた。相談会を担当くださったのは、大竹事務局長。会場の1階上の23階にはJOMFの派遣医師菊地先生の勤務する日本人会診療所がある。6月5日(金)~7日(日) 9:00-17:00で相談会を実施。3日間で94名が相談を受けた。担当医師は、田中先生(北京天衛診療所)と三上先生(ほりぐち歯科)。今回JOMFの歯科巡回に初参加の三上先生は、東京医科歯科大卒、英国エジンバラ大学・The Royal London Hospital留学。



二男一女の母であり、福山雅治の大ファンという三上ゆう子先生。こどももすぐに打ち解けます。



上左: 日本人会診療所の井上事務局長
上右: 日本人会の受付ボランティア
下左: 日本人会診療所の直島さん
下右: 日本人会の受付ボランティア
毎年日本人会ボランティアの皆さんの週末返上としての献身的協力で相談会が実現しています。

3) オイスカマニラ日本語幼稚園 歯科健診・保護者講話会

■ 歯科検診ー田中先生、三上先生がオイスカマニラ日本語幼稚園(園長 武田紀之先生)で年長/年中/年少/未年少の4クラスの歯科健診をおこなった(70名)。



■ 保護者講話会ー三上先生が保護者16名との講話会を開催。第一部は、『子供の歯並びと姿勢の関係についてー高いお金で歯を矯正/正しい姿勢で自然に良い歯並び、あなたならどっちを選ぶ?』第二部は、『大人の歯ぎしりが歯に与える影響についてーあなたの歯に、気づかないうちにひびが!』



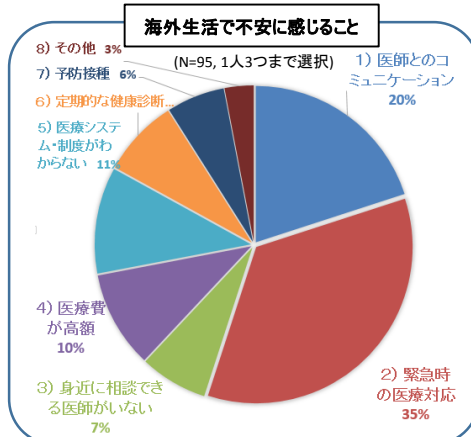
4) マニラ日本人学校 歯みがき教室

・マニラ日本人学校(MJS)は児童数424名。生徒は不登校もいじめもなく、素直で明るい。「MJSマジック」と言われている。
・MJSの5年保健の授業で田中先生の『歯みがき教室』を実施。蒲校長先生、百瀬教頭先生も参加。
・『アメはアメだから甘い、甘いからアメか?』田中先生のとんちから始まり、歯ブラシの正しい持ち方を指導。

5) マニラ医療事情

相談会に参加された方々へ、現地の医療事情についてアンケートを実施。マニラにおける医療に関する不安要因は、①緊急時の医療対応(35%)、②医師とのコミュニケーション(20%)、③医療システム・制度がわからない(11%)。「よく行く医療機関」には、52%の人が日本人医師のいるマニラ日本人会診療所を選んだ。

[今年度から各巡回先でアンケートを実施し、国別、地域別の医療事情をデータベース化していきます。]



JOMFの専門科目医療相談

JOMFは、海外に在留している日本人を医療面でサポートするために1985年に創立され、現在は海外で3か所の診療所の運営をしている。また、それを補完するために、2002年から専門科目の日本人医師を派遣して、世界の主要な都市で医療相談を実施している。

マニラの歯科巡回は2006年度にスタート以来、2008年を除き毎年実施、今年が9回目の開催となった。

JOMFの事業内容ー海外専門科目医療相談:
<http://www.jomf.or.jp/about/jigyuu/special.html>